



世界と比較

フィッシング詐欺の意識の違い



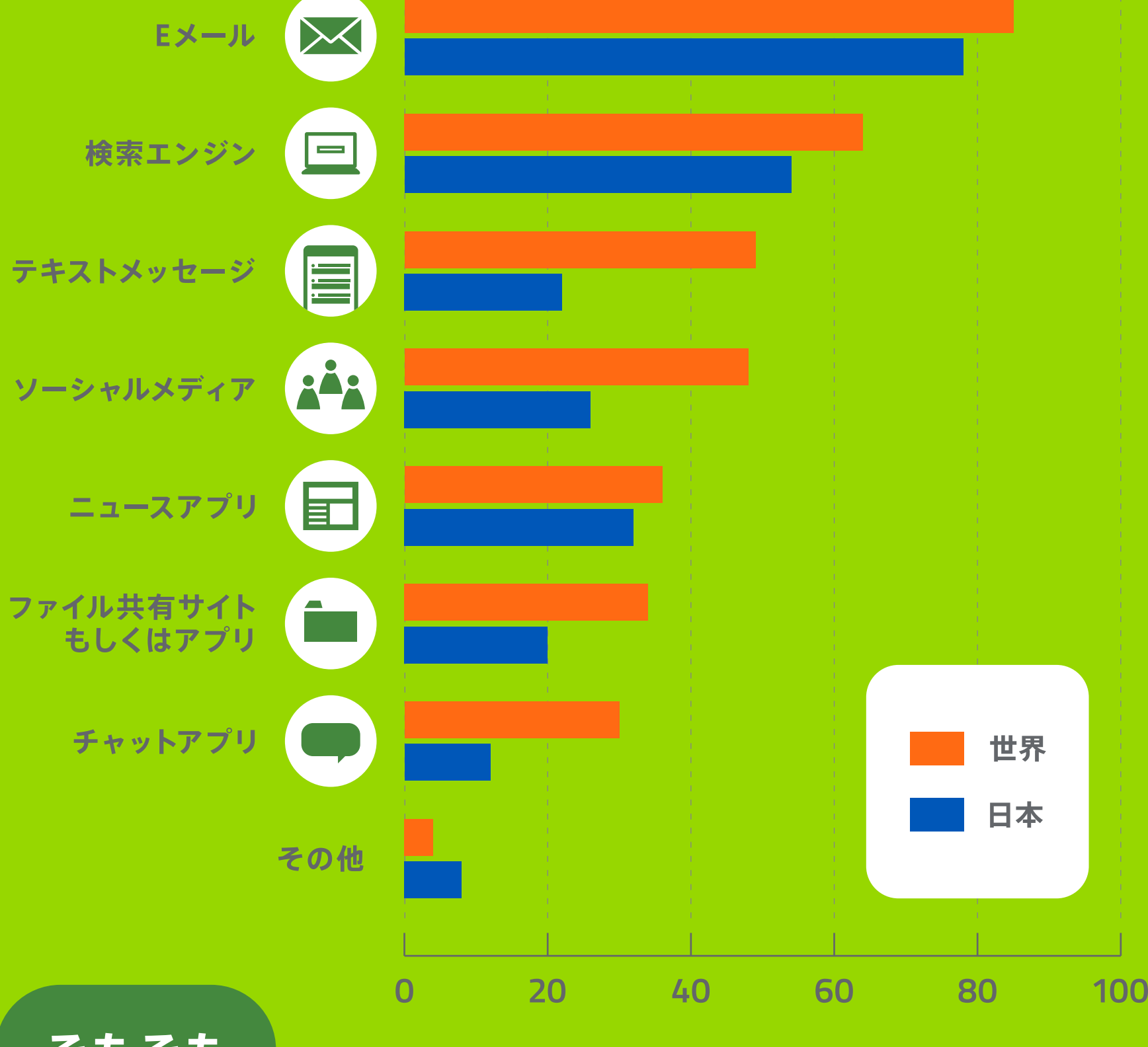
ウェブルート株式会社では日本、アメリカ、イギリス、オーストラリア各1,000名の会社員を対象に、

フィッシング詐欺についての調査を実施し、

得られた調査内容をインフォグラフィックでまとめました。

Q1

仕事中に少なくとも1回はクリックするリンクはどれですか？



そもそも

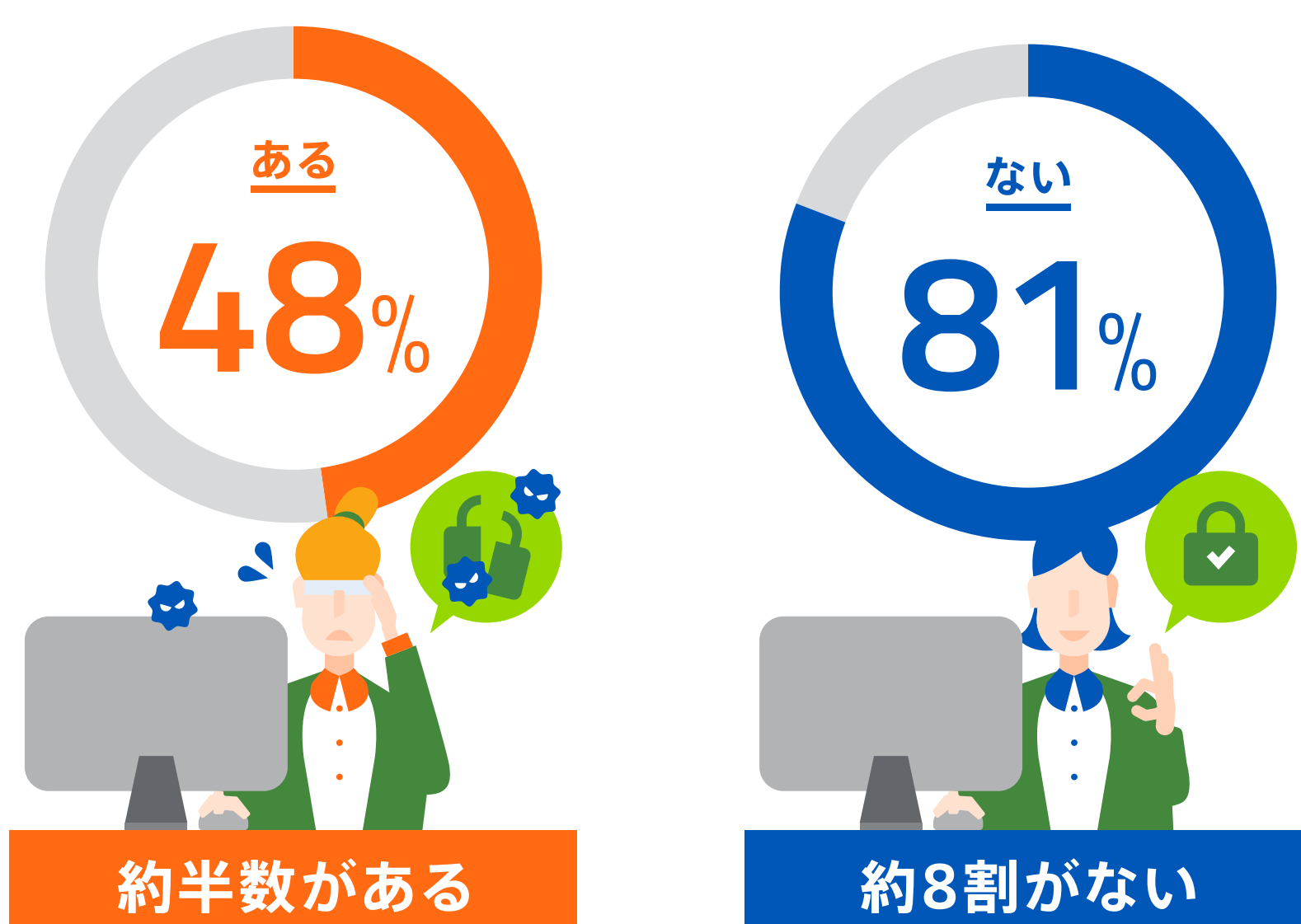
仕事中に業務に関連したリンクをクリックすることはない



日本は世界に比べ業務中のリンククリック数が低い

Q2

今までにあなたの個人情報や財務データが、不正やハッキングにより侵害されたことがありますか？

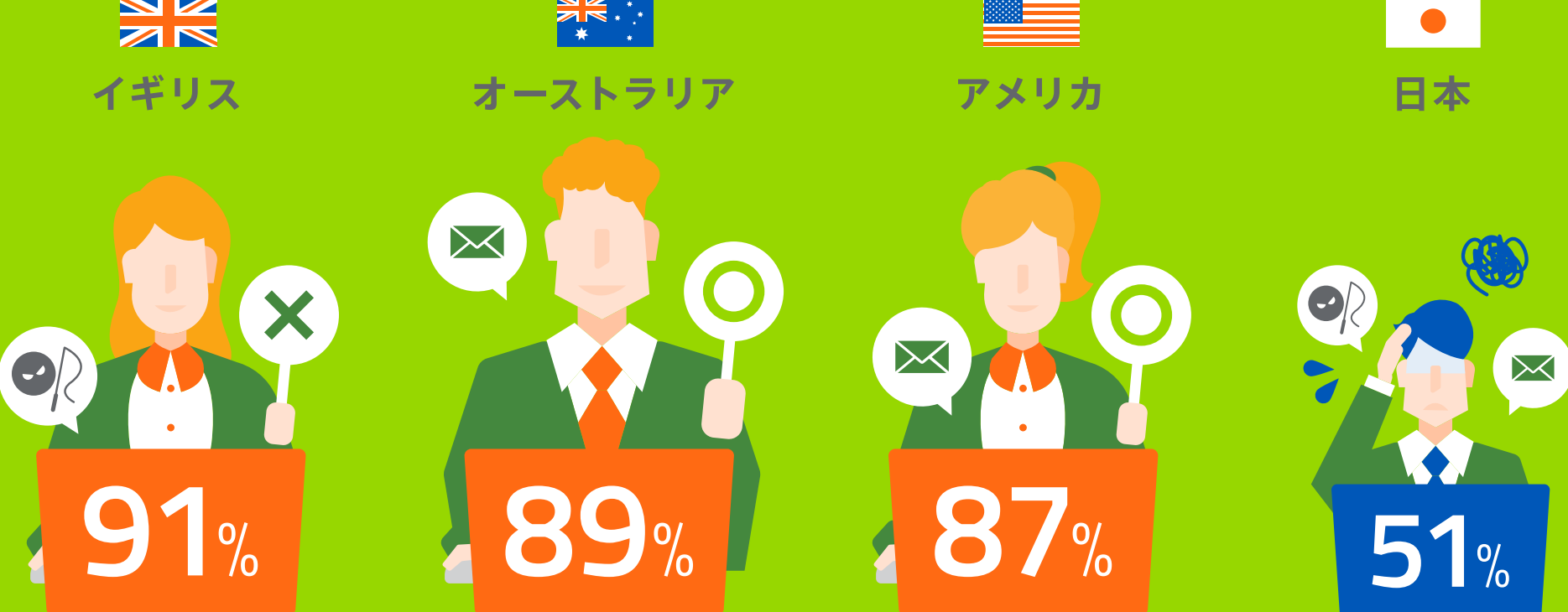


世界では約半数が侵害経験がある中で日本は約8割が侵害経験がない

Q3

「フィッシングメッセージと本物のメッセージを見分けることができる。」と思いますか？

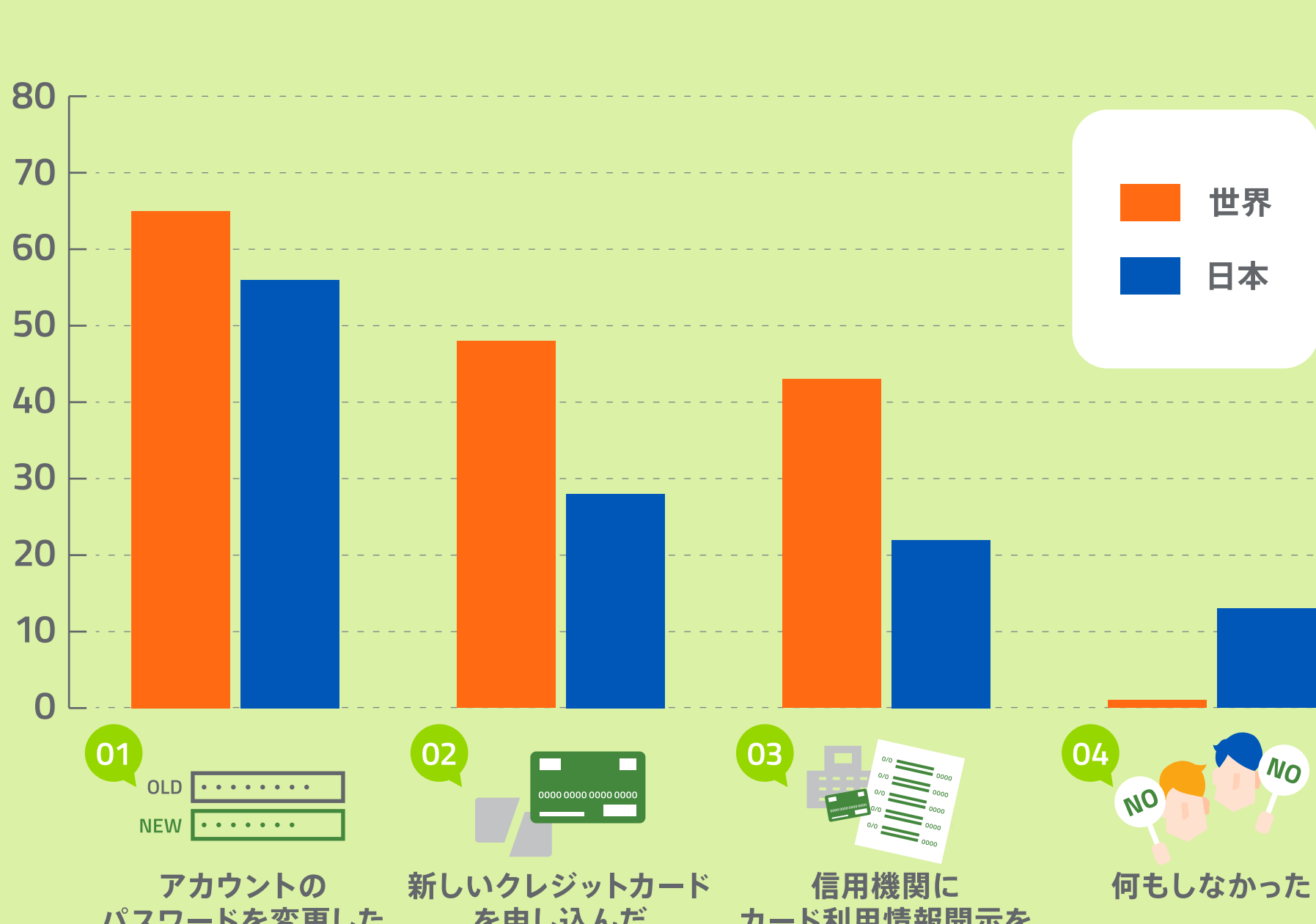
見分けられる！



世界に比べ日本は見分けに対して自信がない

Q4

あなたの個人情報や財務データが侵害されたとき、どのような行動をとりましたか？



侵害された場合、特にクレジットカード等の情報が心配だが、日本では13%の人は何も行動しない



日本は海外に比べて侵害経験が少ないが個人情報や財務情報を保護するためにも フィッシング詐欺に対する対策や注意が必要です。

WEBROOT®

ウェブルートが提供する脅威プロテクションの詳細はこちら

<https://www.webroot.com/jp/ja/home>

